

しながわ水族館リニューアル事業手法検討委員会 議事要旨

【委員会資料】

- ・しながわ水族館リニューアル事業手法について
- ・しながわ水族館リニューアル事業手法検討委員会設置要綱

【主な意見】

- ・定量評価（VFMの算定）、定性評価（市場調査等）の結果を見ても「DB方式」＋「維持管理と運営（一括発注）」で進めることは問題ない。
- ・運営企業者を設計着手の段階で選定し、設計に運営企業者の意見を反映すべき。
⇒運営企業者の要望を強く反映することとなり、建設企業者の創意工夫の幅が確保できず、DB方式のメリットが得られにくい。
⇒運営企業者の要望を設計に反映した場合、指定された運営企業者しか運営できない施設となり、将来、運営の競争性が確保できないため、設計に運営企業者の意見を反映すべきではない。
- ・発注の際は入札形態も整理していく必要がある。
- ・社会教育施設であることから、沿岸部の繋がりで大田区の海苔のふるさと館等との連携を考えてはいかがか。
- ・リニューアルに当たっては公園内という立地を最大限活用し、公園と一体となった水族館の構築を行うべきである。
- ・新しい水族館については区の観光資源としてだけでなく社会教育施設として、教育にも重きを置いて進めていくべき。

【委員】

No	区分	専門分野	所属・役職等	備考
1	学識 経験者	生物資源保全/水産資源	※非公表	委員長
2		建築計画	※非公表	
3		公民連携	※非公表	
4	区関係者	防災まちづくり部 公園課長		
5		企画経営部 政策推進担当課長		
6		企画経営部 施設整備課長		
7		企画経営部 経理課長		

※学識経験者は事業者選定にも関わる予定であるため、事業者決定まで所属等は非公表とする。